



社団法人 茨城県放射線技師会

INFORMATION

〒310-0851 水戸市千波町1918 茨城県総合福祉会館内 発行責任者：横田 浩 編集：小原 孝夫
TEL 029-243-6747 FAX 029-244-6767 E-mail mailbox@iart-web.org

《平成23年度第1回理事会報告》

開催日時：平成23年7月13日（水）18時～

場所：茨城県放射線技師会事務所

出席：横田浩、長谷川光昭、鈴木達也、小原孝夫、會澤敏広、風見ひろみ、川又誠、小仁所圭子、坂井朋夫、館野誠、田中信一、千葉登、仲田智彦、野澤哲也、波多野浩嗣、広瀬和夫、宮本勝美、村木一夫

委任者：平井正幸

欠席：佐藤斉

議長：横田浩

議事録作成：鈴木達也

議事録署名人：小原孝夫、長谷川光昭（平井常務理事代理）

会議開始時点出席理事14名（最終18名）委任1名で理事会開催規定を満たすことが宣言され、議事に入った。

【議事】（敬称略）

【1】第70回日本放射線技師会定期総会報告（横田会長）

- ・本部提案議案に関しとくに問題なく、賛成多数で承認された。会員データベースの変更に伴う不具合に対するお詫びがあった。
- ・平成19年度あたりから会員数が減少している。検討を継続する。
- ・災害被災者の会費免除の取り扱いがあった。→インフォメーションで案内する。（小原）
- ・第27回診療放射線技師総合学術大会への参加呼びかけあり。事前登録は県放射線技師会事務所で前売り券を発売中（8/31まで）

【2】その他報告（横田会長）

- ・関東甲信越放射線学術大会の演題申込が7/15まで延長されましたので、検討をお願いしたい。事前登録の締め切りは9/30。
- ・「国民の皆様へ放射線検査を安心して受けていただくために」「昨今の雑誌の医療被曝に関する見解」が日放技HPの掲載中
- ・8/20に緊急被ばく医療基礎講座が県立中央病院で開催。（後日理事宛に会長よりメールを送信する）
- ・定期総会での指摘事項について

①赤字予算については、執行しながら修正し全事業で1割減を目指す。

②公益法人化については以前の総会で決定した事項でそれに沿って活動中。

③新入会員の入会金、年会費見直しについて→入会金なし、初年度年会費5,000円、休会の規定、再入会の規定など現状を確認し、改定案を次回理事会に提案する。

（小原）

- ・入会案内、求人案内をHPのトップに作成できないか →大丈夫だと思う。仕組みも含め検討する（仲田）

【3】フェイス委員会親睦会、手話講習会開催した。参加者9名（小仁所）

- ・アンケート調査実施（110名中57名回答）結果はHPに掲載する（風間）

フェイス委員会の存在意義につき疑問に思う→今年度は計画通り活動し、来年度は廃止も含め検討する・・・承認

【4】老人ホーム慰問（波多野）

- ・例年通り9/19に実施
- ①今年度は村田氏が参加できないため、蕎麦の提供は無し。
- ②骨密度は日立アロカメディカルより借用し実施する。
- ③横田、長谷川、波多野、千葉、広瀬、川又が参加する。

【5】県立医療大学との懇談会（村木）

- ・7/20に開催。実習施設連絡会議の後の18:00頃から

【6】ピンクリボンフェスティバル収支報告

- ・予算90,000円に対し決算58,520円。31名参加。（坂井）

【7】マンモグラフィ講習会（小原）

- ・3/17、18で県立医療大学で開催。更新10名、新規40名。茨城県の会員が優先。

*次回開催：10月12日（水）18:00～

《お 知 ら せ》

1. 東日本大震災被災者会費免除について

今回の震災（東日本大震災一連）に関しては、時限措置として以下の運用で会費免除が行われます。

- ①震災に起因して、勤務先施設より失職、休職、停職が1月以上継続する場合
- ②被災により避難所生活もしくはそれに準ずる生活が1ヶ月以上継続した場合
- ③家屋の損壊で、通常に住めない場合等となっています。

被災された方は、県技師会事務所まで問合せよろしくお願い致します。

2. 第119回RI研究会のお知らせ

今回の震災の体験を風化させない為にも、記録をしておくことや経験者からの実経験を知るのは重要であると考え、「東日本大震災の経験から考える」というテーマで研究会を開催致します。ご多忙中のこととは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参加頂きますようお願い申し上げます。

【日 時】9月2日（金） 19時～21時

【場 所】茨城県総合福祉会館 4F 小研修室

【内 容】

テーマ：東日本大震災の経験から考える。

1. 各施設からの報告

①震災時の対応と教訓

土浦協同病院 岡田裕雄

②当院の核医学室における震災の影響

日立総合病院 長谷川剛志

③大学病院の被災状況と

災害拠点病院との連携

筑波大学附属病院 根本広文

問合せ：土浦協同病院 沼尻俊夫

tel: 029-823-3111 内 4160

3. 医学物理生涯教育コース

下記の日程にて標記研修会が開催されます。本コースは、文部科学省の大型プロジェクト「がんプロフェッショナル養成プラン 関東広域多職種がん専門家チーム養成拠点」の一環としての企画であり、今年度第1回目の開催となります。多数のご参加をよろしくお願いいたします。

【日時】平成23年9月10日（土）14:30～18:30

【場所】筑波大学附属病院

陽子線医学利用研究センター会議室3階

【対象】医療関係者、学生

参加費無料

テーマ：放射線防護の第一歩

講座1 測定値と誤差

講座2 放射線防護に関する数値の考え方

講座3 低線量放射線被ばくの人体への影響

講座4 リスクをどう考え、どう伝えるか

問合せ：筑波大学附属病院総合がん診療センター Tel: 029-853-7834（磯辺）

4. 医学物理学入門ミニ講座

下記全4回の日程で「平成23年度 医学物理学入門ミニ講座」が開催されます。本講座は、医学物理の知識を習得しようとしている方のための講座です。対象は特に限定いたしません。プログラムを確認し、興味のある回だけの参加でもかまいません。

日常業務が終了してから参加できるように配慮して講義の開始時間を設定しております。多数のご参加をお待ちしています。

【日 時】9月7日、10月5日、10月19日、11月9日、時間:18:30～21:15(1限18:30～19:45、2限20:00～21:15)

【場 所】

第1回、第2回：筑波大学附属病院

陽子線医学利用研究センター3F 会議室

第3回、第4回：茨城県立医療大学

講義棟1F112 講義室

【内 容】

第1回 9月7日（水）中性子について知ろう！

第2回 10月5日（水）荷電粒子について知ろう！

第3回 10月19日（水）核医学“画像”の基礎について知ろう！

第4回 11月9日（水）PETについて知ろう！

主催：がんプロフェッショナル養成プラン

関東広域多職種がん専門家チーム養成拠点

受講料無料

問い合わせ先：

第1回、第2回（磯辺）

Tel: 029-853-7834、e-mail: tiso@nd.tsukuba.ac.jp

第3回、第4回（藤崎）

Tel: 029-888-4000、e-mail: hujisaki@ipu.ac.jp

5. 第81回超音波研究会/水戸腹部 超音波診断研究会学術講演会

下記の要領にて講演会を開催させていただきます。ご多忙中とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席賜りたくご案内申し上げます。

【日時】9月9日(金) 18:45分より

【場所】三の丸ホテル 3F「ジェンティール」

【特別講演】

「消化管の超音波診断」

川崎医科大学 検査診断学教授 畠二郎先生

6. 第1回放射線治療研究会開催案内

下記日程で、「放射線治療、幾何学的精度管理の基礎(～各施設の現状をふまえて～)」と題し、研究会を開催いたします。

放射線治療における幾何学的精度管理を項目別に分け、各施設で行っている現状をふまえて、どのような形で精度管理を実施しているか、また使用しているツールや工夫している点など基礎的な部分を含めて各々の施設で発表をしていきたいと考えております。

【日時】2011/10/1(土) 13:30～

【場所】水戸赤十字病院 3F 研修室

【内容】各施設 15分程度で発表

発表施設：JAとりで総合医療センター、東京医科大学茨城医療センター、筑波メディカルセンター病院、水戸済生会病院、ひたちなか総合病院、日立総合病院、水戸赤十字病院、(順不同)

7. ソフトボール大会開催

今年度も下記日程でソフトボール大会を開催いたします。日頃の運動不足解消に、楽しい一日を満喫できればと思います。多数のご参加宜しく申し上げます。

【日時】平成23年10月30日 9時～

【場所】田野市民運動場

参加する方、問い合わせ等は、メールにて聖隷メモリアル病院波多野までお願いします。
アドレス：hatano@seirei-memorial.com

《行事報告》

1. 第4回放射線安全講習会開催報告

7月10日、茨城県総合福祉会館コミュニティホールにて放射線管理委員会主催の放射線安全講習会を開催しました。教育訓練を兼ねた内容と、各モダリティのリスクマネージメ

ントについて講演しました。参加人数は技師4名、看護師28名、その他1名でした。次回開催地は未定ですが、年内にご案内したいと思いますので、次回もご参加いただけますようよろしくお願いします。

2. フレッシュアップセミナー開催報告

平成23年7月10日(日)、茨城県立医療大学にて平成23年度フレッシュアップセミナーを開催しました。診療放射線技師として身につけておきたいマナーやエチケットに始まり、医療安全や感染対策、そして読影に役立つ気管支解剖についての講義と実技がありました。最後に放射線技師会活動の説明と入会案内があり、密度の濃い5時間となりました。参加者からのアンケートでは、分かり易かった、今後役に立つ内容だったとの意見が多く、毎年開催して欲しいとの要望も目立ちました。今後も日放技との共催で継続していくつもりですので、皆様のご参加よろしくお願い致します。



3. 手話講習会(H23年度第1回)報告

7月10日(日)、石岡市医師会病院会議室において、聴覚障害者とのコミュニケーション方法を中心に学習しました。まず、聴覚障害(ろう・難聴・中途失聴・盲ろう・重複障害など)について講義があり、続いて実際に参加者に胸部X線撮影を再現してもらい、ろう講師に細かく指導してもらいました。参加者は、今まで聴覚障害者と接する機会があったものの、コミュニケーション方法に不安を持っている方が多く、講習を通して疑問を解決したり新たな発見ができた様子でした。

参加者からは、「実践がよかった」「堅苦しくなく楽しく学べた」「文章が苦手とは知

らなかった」など感想が寄せられました。次回第2回目は、他地区での開催を検討していますので、多くの会員に参加いただきたいと思います。(報告中野恵)



4. H23年度レディース会員親睦会報告

7月10日(日)石岡市医師会病院大会議室にて手話講習会終了後レディース会員の親睦会を開催致しました。(参加者8名)

アンケートの結果(県技師会HP上に掲載)に基づいた上で、レディース委員会の存続もふまえた今後の活動を検討することとなりました。大震災後ということもあり、とてもお忙しい中をアンケートにご協力くださった方々や親睦会に出席して下さった方々に感謝いたします。みなさま方の率直なご意見を参考に今後のレディース委員会の活動方針を決定していきたいと考えております。出来るだけ多くの技師会の方々にご覧頂きたくよろしくお願い致します。ご意見やご提案などありましたら、石岡市医師会病院小仁所まで連絡頂ければ幸いです。

(報告小仁所)

《 会 員 動 向 》

平成23年8月19日現在の会員数…663名

新入会員

島根 悠	水戸赤十字病院
山口 雅絵	水戸済生会総合病院
林 昌弥	白十字総合病院
岩本 夏美	つくばセントラル病院
長谷川友行	ひたちなか総合病院
越路 真登	とりで総合医療センター
染谷 聡香	筑波メディカルセンター
小田 洋樹	桜雄会塚田整形外科
加藤 郁美	大洗海岸病院
井原 佐知子	水戸赤十字病院

- ①入会手続きについて、入金が確認できずはまだ入会完了できない方がおります。新人技師のいる施設の会員は、送金しないと手続きが完了しない事を伝えて下さい。
- ②会員の登録内容変更は、日本放射線技師会ホームページから変更手続きをお願い致します。インターネットが利用できない方は、FAXで茨城県放射線技師会へ送信して下さい。

茨城県放射線技師会事務所

FAX 029-244-6767

《 編 集 後 記 》

今年は猛暑が続いています。原発事故で電力不足もあり、皆さんの施設でも節電に取り組んでいることと思います。職場のグリーンカーテンの一環で植えたゴーヤが最盛期です。色々工夫して食べています。お勧めの食べ方ありましたら教えてください。

編集委員：小原孝夫(多賀総合病院), 齋藤哲也(土浦協同病院), 島田雅彦(水戸済生会総合病院), 水木一弘(筑波大学附属病院), 佐々木雅一(日立総合病院), 奥山寿恵(日立総合病院)

